

令和5年度 デザイン実践(複選) シラバス

科目	デザイン実践（複選）	単位	2	対象	3年 染織デザイン科
目標	(1) 主にデザイン工芸学科の進学希望者に対応した2次試験対策。 (2) 広くデザイン工芸分野における作品制作。 (3) ポートフォリオ（自己制作作品集）の作成。				
学習内容・他の科目との関連					
(1) デッサンの基礎・基本。 (2) 平面構成（ペイントによる色面構成）・・・アクリルガッシュ (3) ポスター制作（色彩検定）・・・・・・CG (4) かりゆしウェアのデザイン (5) 立体構成1（幾何形体による立体構成）・・・紙・プラスチック・染織布 (6) 立体構成2（生活品「時計」などデザインする）・・・木・プラスチック・染織布 (7) 作品整理とパソコンによる画像処理					
学習のワンポイント・アドバイス					
(1) デッサンにおいては、正確な形、比率、空間把握はもとより、トーンのバランスや美しさ、リアリティについての学習理解を深める。 (2) 平面構成は、テーマを表現する課題を3～4課題繰り返し、毎回欠かさず講評会を行う。 (3) 立体構成等は、特に受験内容に合わせ、グループ別または個別課題として扱う。 (4) 見やすさ、理解しやすさを考え、コンセプト等の入力・表現を指導する。					
評価の方法					
(1) デッサンにおいて、形、比率が正しく、空間を正確に把握し、トーンバランスや美しさ、材質感、ムーブメント、リアリティについて、学習理解を深める。 (2) 平面構成は、テーマを表現する課題を3～4課題繰り返し、毎回欠かさず講評会を行う。 (3) 立体構成等、特に受験内容に合わせ、グループ別または個別に講評会を持つ。 (4) 見やすさ、理解しやすさを考え、コンセプト等の入力・表現を指導する。					
使用する教科書、教材等					
(1) 学習用資料（プリント・データ） (2) パソコン機器（生徒・職員）					
進路との関わり					
(1) 主に美術、デザイン・工芸系進学希望者にとって重要な基礎知識・技術となる。 (2) 染織デザイン系へ進む基礎知識・技術と、応用力を学ぶ必要な科目である。					